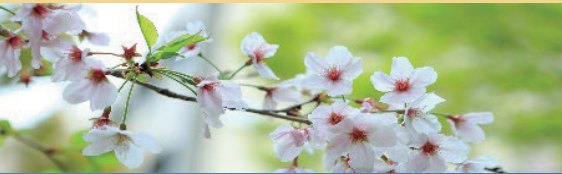


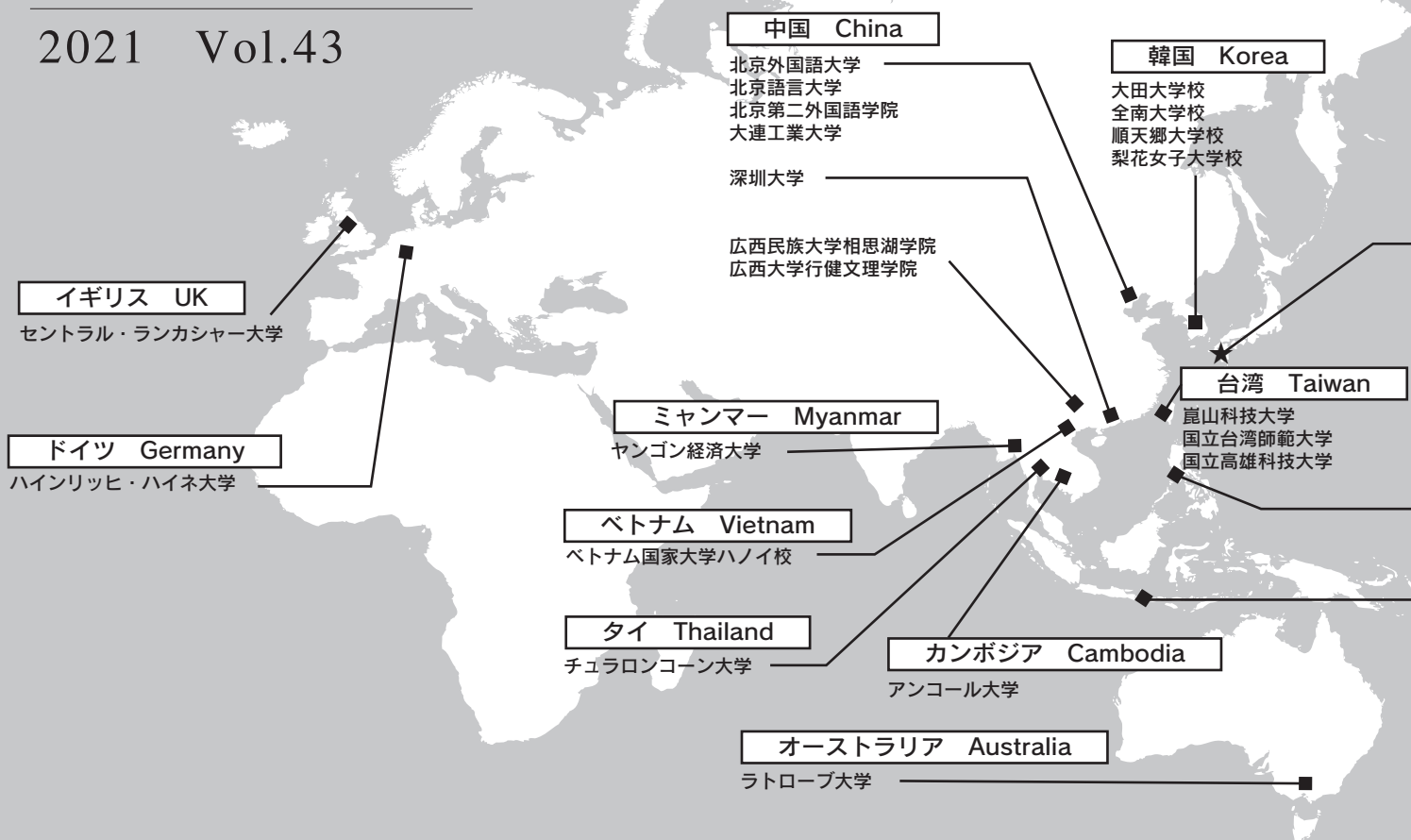


国際交流シタ一

2021 vol.43

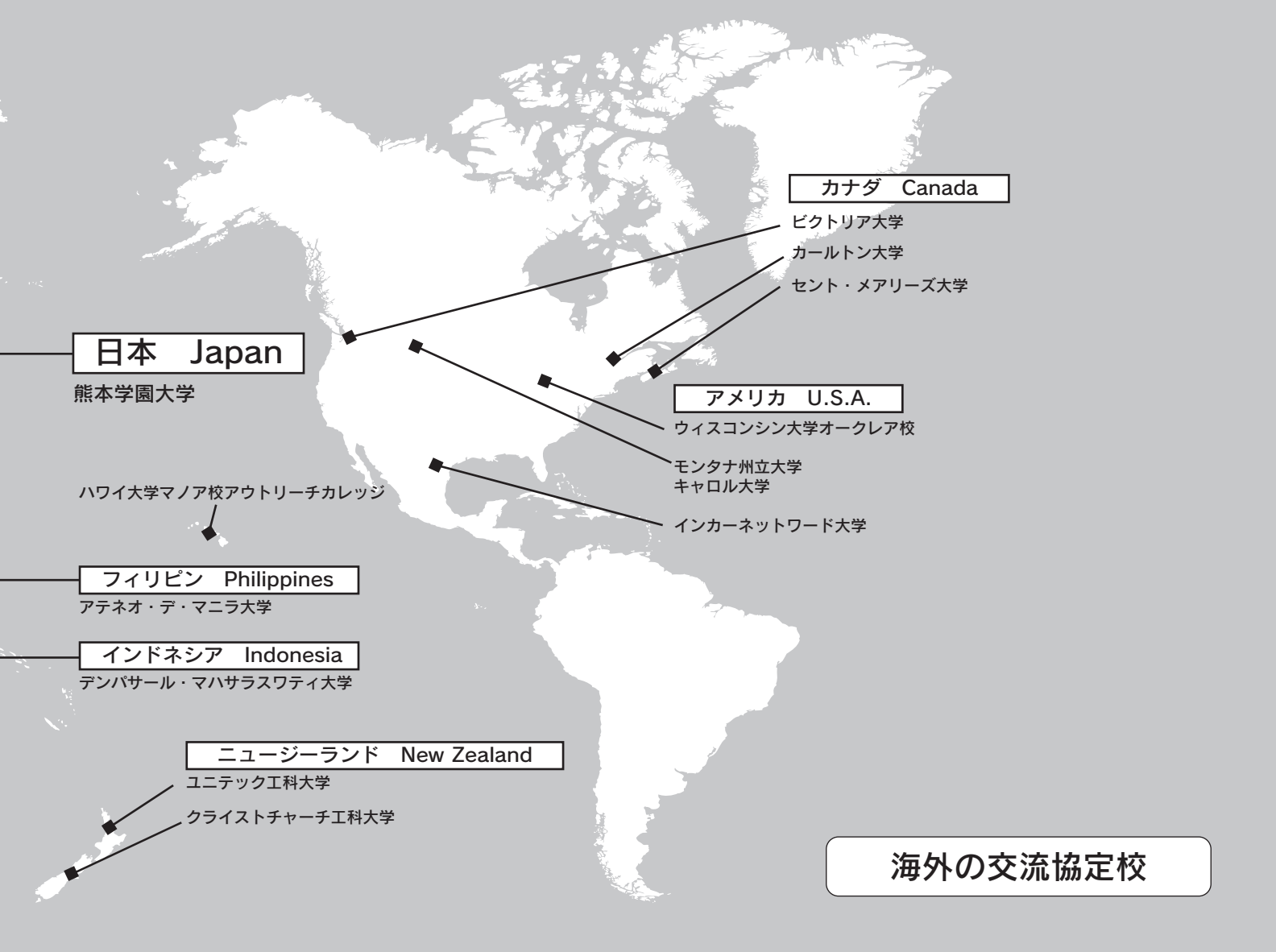
International Exchange Letter





目次

巻頭言	学長 細江 守紀 国際交流委員長 向井 洋子	2																						
TOPICS	第 31 回外国人留学生弁論大会	4																						
TOPICS : 協定校及び担当者紹介	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">モンタナ州立大学 (アメリカ)</td> <td style="width: 50%;">Katherine Batchelder</td> </tr> <tr> <td>大田大学校 (韓国)</td> <td>キム・ナヨン</td> </tr> <tr> <td>深圳大学 (中国)</td> <td>黄 慧</td> </tr> <tr> <td>ユニテック工科大学 (ニュージーランド)</td> <td>Yoshie O'Neill</td> </tr> <tr> <td>インカーネットワーク大学 (アメリカ)</td> <td>Brooke Paynter</td> </tr> <tr> <td>セント・メアリーズ大学 (カナダ)</td> <td>Miyuki Arai</td> </tr> <tr> <td>ベトナム国家大学ハノイ校 (ベトナム)</td> <td>Nguyen Hai Ha</td> </tr> <tr> <td>北京第二外国語学院 (中国)</td> <td>菅田 陽平</td> </tr> <tr> <td>崑山科技大学 (台湾)</td> <td>蘇盈璋</td> </tr> <tr> <td>セントラル・ランカシャー大学 (英国)</td> <td>Shirley Russo</td> </tr> <tr> <td>全南大学校 (韓国)</td> <td>パク・ウンジ</td> </tr> </table>	モンタナ州立大学 (アメリカ)	Katherine Batchelder	大田大学校 (韓国)	キム・ナヨン	深圳大学 (中国)	黄 慧	ユニテック工科大学 (ニュージーランド)	Yoshie O'Neill	インカーネットワーク大学 (アメリカ)	Brooke Paynter	セント・メアリーズ大学 (カナダ)	Miyuki Arai	ベトナム国家大学ハノイ校 (ベトナム)	Nguyen Hai Ha	北京第二外国語学院 (中国)	菅田 陽平	崑山科技大学 (台湾)	蘇盈璋	セントラル・ランカシャー大学 (英国)	Shirley Russo	全南大学校 (韓国)	パク・ウンジ	4
モンタナ州立大学 (アメリカ)	Katherine Batchelder																							
大田大学校 (韓国)	キム・ナヨン																							
深圳大学 (中国)	黄 慧																							
ユニテック工科大学 (ニュージーランド)	Yoshie O'Neill																							
インカーネットワーク大学 (アメリカ)	Brooke Paynter																							
セント・メアリーズ大学 (カナダ)	Miyuki Arai																							
ベトナム国家大学ハノイ校 (ベトナム)	Nguyen Hai Ha																							
北京第二外国語学院 (中国)	菅田 陽平																							
崑山科技大学 (台湾)	蘇盈璋																							
セントラル・ランカシャー大学 (英国)	Shirley Russo																							
全南大学校 (韓国)	パク・ウンジ																							
交換留学支援プログラム (夏コース) 体験記	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">松本 利江 (商学科 3年)</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td>児浦 麗愛 (東アジア学科 3年)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>黒木 美波 (東アジア学科 4年)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>小手川 暢彦 (商学科 4年)</td> <td></td> </tr> </table>	松本 利江 (商学科 3年)		児浦 麗愛 (東アジア学科 3年)		黒木 美波 (東アジア学科 4年)		小手川 暢彦 (商学科 4年)		9														
松本 利江 (商学科 3年)																								
児浦 麗愛 (東アジア学科 3年)																								
黒木 美波 (東アジア学科 4年)																								
小手川 暢彦 (商学科 4年)																								



オンラインプログラム(夏コース)体験記		11
	平 奈生 (東アジア学科 2年) 永原 花梨菜 (東アジア学科 2年)	
オンライン留学サロン体験記		12
	Keno Bittern (ドイツ・ハインリッヒ・ハイネ大学人文学部現代日本研究科) キム・ドンフン (韓国・大田大学校国際言語学科日本語文化専攻) 黄 鈺庭 (台湾・国立高雄科技大学外国語学院日本語学科) Tran Thu Huyen (ベトナム・ベトナム国家大学ハノイ校日本語文化学部) 堤田 海月 (ホスピタリティ・マネジメント学科 3年) 浜崎 美帆 (リーガル・エコノミクス学科 4年)	
サロン・リーダー体験記		15
	吉田 芽生 (東アジア学科 2年) 川嶋 郁思 (英米学科 2年)	
国際交流の窓	学園大で学ぶ私費外国人留学生を紹介します。 馮 小月 (社会福祉学科 1年) 王 之奇 (福祉環境学科 1年)	16
DATA	令和 3 (2021) 年 海外往来実績及びコロナ禍での国際交流の動き 令和 3 (2021) 年度 オンライン交流実績 令和 3 (2021) 年度 研修団往来、海外への派遣学生数 令和 3 (2021) 年度 出身国・地域別外国人留学生数 令和 3 (2021) 年度 留学生の主な参加行事	17



私の北京滞在記

学長 ほそえ 細江 もりき 守紀

1990年代末とだいぶ前になるが、北京の中国人民大学（Renmin University of China）の経済学部で学部生に「公共政策」の授業を一週間程おこなう機会がありました。中国人民大学は人文社会科学を中心とした国家重点大学の一つです。知人の鄭先生には大変お世話になりました。北京は二度目の訪問でした。町は新しいビルの建設ラッシュでしたが、すこし奥にいくと古い住宅街が見られました。北京に着いたほんの数日前、宣武区に北京莊勝そごう店が開店し、すごい人の波と喧騒で度肝を抜かれました。書籍コーナーに行ってみると、米国の著名な経済学者の書物がコピー版でいくつも廉価で販売されていました。のどかな時代でした。

講義は6月末の朝8時過ぎに始まって、午前中一杯で終わるという低血圧の自分にとっては大変ハードな講義でした。30人ぐらいの学生に英語で講義をするというもので、講義の途中で英語の専門用語がわからなくなったときは、漢字を書いてごまかしました。講義棟も近代化以前のもので、教室の黒板にチョークをつかって書くのですが、チョークの粉を受ける木の部分がなく、粉が床に落ち、ズボンが汚れるのには閉口しました。講義が終わったら、大学のそばのクーラーの効いたマクドナルドでハンバーガーを食べ、珈琲を飲むことで午前中の疲労をなんとか回復することができましたが、夏の北京の空は光化学スモッグで暗くひたすら蒸し暑かったのをうらめしく思いました。大学のキャンパスもまだ生活共同体的な側面があり、職員の住宅、魚屋、自転車修理店、理髪店なども並んでいました。私の宿舎は大学の中にあり、ちょうど建設されたばかりの立派なもので、部屋にクーラーがついていたので助かりました。朝食と夕食は部屋に弁当が支給されましたが、これが中国式食材で最初はめずらしく食べていましたが、だんだん何を食べているか分からなくなって受け付けなくなり、大学の外の食堂街で

典型的な中華料理を食べることになりました。学生たちが大変人懐っこく、何回か一緒にマクドナルドに行きました。まだ社会主義教育が推進されていましたが、西洋の経済学(?)は少しずつ導入された時期であり、私の講義は興味津々であったようでした。二度小テストを行ないましたが、かなり理解していました。二人の学生が熱心で何度も質問に来ていましたが、そのうちの一人の女子学生はその後日本に留学しました。もう一人は辺境地から来た男子学生で、市場経済の概念が分かるのかなと思っていましたが、偏見でした。教育によって人は大きく変わるんだなあ実感しました。

日本に帰る前日には日本の規制政策についての講演を行いました。社会主義国の開放政策・市場経済化を進めていこうとする中国の方向とパラレルに当時の日本はジャパン・アズ・ナンバーワンの規制社会から規制緩和への方向に進んでおり、体制の違いを超えて、政策手法に大変関心があったようでした。特に若手の先生は興味があったようで熱心に質問してくれました。

私が北京に滞在していた時、ちょうど米国のクリントン大統領が中国を公式訪問し、町はピリピリした雰囲気になっていました。クリントン大統領が、上海図書館において上海市民代表らとの円卓会議に出席した際、「3つのノー」を表明したことは有名です。

私は午後の自由時間に二度ほど胡同(フートン)に出かけ、北京特有の路地、生活の場であり歴史の変遷の場を迷子になりそうになりながら見て回りました。最近では北京に行くことができなくなりましたが、超近代的ビル群の建設のなか、かなり変容したと聞いています。胡同よ、永遠なれと手前味噌な思いが私の胸に去来します。滞在の最後の日には鄭先生たちから送別会をしていただき、日本式の豆腐料理を堪能し、「乾杯」の嵐のなかで歓談しました。



コロナ禍でも可能な国際交流の模索

国際交流委員長 ^{むかい} 向井 ^{ようこ} 洋子

すぐにおさまるだろうと思っていた新型コロナウイルス感染症への対応で早2年。熊本学園大学国際教育課では、交換教員や留学生に対し、大学を開く対応と閉じたままの対応を併用させてきました。コロナ禍だからといって仕事がないどころか、通常の2倍の仕事をしていた職員には頭が下がるばかりです。

さて、こうした状況で、熊本学園大学国際交流委員会は新しい試みを3つスタートさせました。第1に、オンライン留学サロンです。ドイツ・ハインリッヒ・ハイネ大学、イギリス・セントラル・ランカシャー大学、ベトナム・ベトナム国家大学ハノイ校、台湾・崑山科技大学と国立高雄科技大学、韓国・大田大学校ほかの本学協定校の学生たちとオンライン上でおしゃべりしながら異文化理解を深める試みです。第2に、オンライン留学です。ビザがでないため、留学に行けない学生向けに、海外の大学のオンライン語学講座を受講するプログラムを創設しました。本学の協定校に加え、語学教育に定評のある大学にもオンライン留学できるようにしました。第3に、外国人留学生弁論大会の動画審査による開催です。今年は3名の留学生が参加しました。日本語での弁論を自分で録画し、その動画で応募するというものです。これを従来の弁論大会の審査方法と同様に3名の教員が審査を行いました。

これら3つの試みのなかで最も成功したのは、オンライン留学サロンです。はじめのうち、それぞれの国の紹介など、学生同士のたわいもない話が続き、内容を深めたり発展させることに難しさがありました。そこで、本学ではこの交流を盛り上げてくれるサロン・リーダーを募りました。リーダーには、ワークショップ形式でサロン運営や

グループディスカッションについて研修会を行い、参加者みんなが「場」を楽しむことができる時間配分や言葉のかけ方などを学び、ロールプレイ方式で練習しました。また、研修会後は、リーダーたちが自主的に集まり、オンライン留学サロンを盛り上げる方法について議論し、次のオンライン留学サロンで実践することを繰り返しました。その結果、参加した学生のなかでリピーターが増え続けています。

また、「ひょうたんから駒」もできました。学部や学年を超えたサロン・リーダー同士の交流が生まれ、学生たちが一緒に留学に向けての勉強をするようになったことです。自分一人ができればよいのではなく、みんなで助け合って語学能力を高め合っていくグループができたのです。こうした活動が知られるところで知られた結果、12月初旬に宇都宮大学の先生方が熊本地震の際の留学生への対応について本学へ視察に来られた際に、オンライン留学サロンについてもインタビューを受けることとなりました。

とはいえ、オンライン上の活動には限界があります。コロナ禍が早くおさまり、学生たちが留学に行ける日が来ることを祈るばかりです。

国際教育課ウェブサイト

<https://www.kumagaku.ac.jp/office/kokko/>

国際教育課 Facebook

<https://www.facebook.com/kumagakukokko>

国際教育課 Instagram

<https://www.instagram.com/ipkgu/>



第31回外国人留学生弁論大会

12月に恒例行事である外国人留学生弁論大会を実施しました。今回の大会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、弁論動画の審査により実施し、1ヶ国から3名の外国人留学生が参加しました。本大会は、本学に在籍する外国人留学生が、彼らの日本語能力の向上を図ると共に日本人との相互理解を深めることを目的としています。出場者は、一生懸命準備をして、それぞれの思いを緊張しながらも練習を重ねた素晴らしい日本語で堂々と発表しました。

最優秀賞に選ばれたのは、中国からの留学生ソツ ケンシンさんでした。ソツさんは「日中餃子の違いについて」をテーマに、同じ餃子という食べ物でも中国と日本では調理方法や中に入れる具材が異なること、また具材の持つ意味などを発表しました。また、審査の結果、優秀賞にはリ センリンさんとユウ シンゲンさんが選ばれました。リさんは自身の留学の経緯、留学後の生活について丁寧に紹介し、ユウさんは能力主義（自己責任論）と題し、日本で特徴的な就職形態や新卒採用についてよく調べ、その問題点についてスピーチしました。



〈後方左から〉

川田亮一商学部准教授（審査員）、向井洋子国際交流委員長、角田幸太郎会計専門職大学院教授（審査委員）

〈前方左から〉

リ センリン、ソツ ケンシン、ユウ シンゲン

受賞者一覧

最優秀賞	大学院 修士 商学研究科 商学専攻 1年	ソツ ケンシン	(中国)	日中餃子の違いについて
優秀賞	経済学部 経済学科 3年	リ センリン	(中国)	私の日本留学生活
	外国語学部 英米学科 3年	ユウ シンゲン	(中国)	能力主義（自己責任論）

協定校及び担当者紹介


モンタナ州立大学 (MSU)


キャサリン パチエルダー

Katherine Batchelder

Office of International Programs

works with international students and scholars who come to MSU to pursue a degree or to work at MSU as researchers. Third is the Training and Professional Development team that works with grant-funded projects which bring professionals from around the world to MSU to learn more about education and cross-cultural understanding in the United States. Fourth is the Travel Compliance team that is critical to supporting MSU faculty, staff, and students who travel internationally for university-affiliated activities.

Our office is so glad to work with our international partners, such as KGU!! We value the ability to work together to increase global understanding, even if we're thousands of miles away 😊

Greetings from the Office of International Programs at Montana State University! We'd like to share with you a little about what our office does. There are four teams in our office. First is Study Abroad which works with incoming and outgoing exchange students as well as MSU students who participate in faculty-led short-term programs. Second is the International Student and Scholar Services team that



Atkinson Quadrangle

国・都市	アメリカ・モンタナ州
締結日	1982年7月22日
派遣総数	77人
受入総数	67人


大田大学校 (DJU)


キム・ナヨン

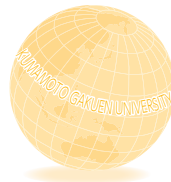
国際交流チーム

熊本学園大学の学生の皆さん、こんにちは。私は、熊本学園大学の長年の姉妹大学である大田大学国際交流チームに勤務するキム・ナヨンと申します。このように紙面にて皆さんと出会うことになり、ものすごく嬉しいです。

現在、私は国際交流チームで日本をはじめとする様々な英語圏の国々との交流業務を担当しています。毎年様々な国から来た留学生に出会い、韓国での学修を支援し、また本学の学生が海外で多様な経験を得る機会を提供しています。

大田大学校は、2012年に韓国教育部で施行した初年度からこれまで、厳格な外国人留学生受入れ・管理力量認証制を通過し、現在まで資格を維持している大学です。本学で学ぶ学生がより良い環境で勉強できるよう優れたカリキュラムと管理システムを維持するために多くの努力をしています。

熊本学園大学とは、海外の姉妹大学の中で最も篤い関係にあるだけに、交換教員をはじめ、交換留学生、学生自治会との学生会交流、日本語教員養成課程の実習生受入れ、休暇中のオンライン韓



グローバル文化交流プログラム
1次フィールドトリップ

国・都市	韓国・大田広域市
締結日	1985年6月22日
派遣総数	97人
受入総数	130人

体験をしました。コロナ禍にあっても、専門化された防疫マニュアルに従って各チームを小規模に分けて運営しており、みんな元気に活動することができました。

他にも、キャンパス内には「トーキングクラブ」プログラムがあります。日本語を勉強したい学生を募集し、日本の交換留学生がチューターになって教えるプログラムですが、様々な学科の韓国学生たちと自然に交流でき、教えるという新しい経験もできて人気の高いプログラムです。

このように大田大学校では、外国人留学生がより楽しく満足のいく留学生活を送ることができるように多種多様な支援業務を行っています。

交換留学プログラムをはじめとする二大学間の交流プログラムを通じて、皆さんともぜひお会いしたいです。お会いできる日を楽しみにしています！

国語短期研修など様々なプログラムを運営しています。

私が担当している業務のうち、交換留学生支援業務についてご紹介させていただきます。

コロナによって防疫支援業務が少し追加されました。日本から学生が入国すると、韓国政府のマニュアルに従い、学生は海外入国者専用のKTXに搭乗することになります。私たち国際交流チームのスタッフは、政府の保健関係者と連絡を取り合い大田駅で待機し、学生を出迎え、大田大学校内の隔離宿舍までの移動を支援しています。隔離期間中は、食事支援を希望した留学生のためにランチと夕食を直接配食したり、必要な事項などはカカオトークメッセンジャーアプリを利用して常に連絡を取り合ったりしています。隔離期間終了前のPCR検査の申請、検査費用、移動車両も全てワンストップサービスで支援しています。

また、学期中は専任スタッフが、学校内の全般的な案内・サポートを行いますし、韓国人のパディ学生をマッチングするなど生活全般を支援できるようにしています。パディ学生と交流できるフィールドトリッププログラムも作り運営しています。今年は全州の韓屋村で韓服を着る

深圳大学 (SZU)



ホアン ホイ
黄 慧
国際交流与合作部

- ・ピックアップや宿舎の手配、ボランティア活動の管理
 - ・交換留学生と交換教員の日常のサポート業務
 - ・海外協定校との連絡
- 見渡す限りの芝生、ライチの美味を楽しめるキャンパス、包容性を育む環境があります。
ぜひ一度深圳大学や深圳へいらしてください。

こんにちは。深圳大学国際交流与合作部の黄慧(Huang Hui)です。

交換留学生と交換教員の受け入れを担当しております。

私が担当する仕事内容は、以下のようなことです。

- ・パンフレットの制作やウェブサイトで関係内容の作成
- ・留学生の募集と書類審査
- ・受け入れのための学内の申請、関係書類の作成、各管理部門と学部との交流調整
- ・書類の送付



江德楼（師範学院）前

国・都市	中国・広東省深圳市
締結日	1987年12月19日
派遣総数	61人
受入総数	61人

ユニテック工科大学 (Unitec)



ヨシエ オニール
Yoshie O'Neill
(筆者中央)

Language Studies
Student Advisor

に就きましたが、やはり教育機関が一番長く、現在の仕事には本当にやりがいを感じています。

コロナが収束し、また貴学の学生の方をお迎えできる日が来ることを心より楽しみにしております。

熊本学園大学の皆様へ、そして、初めまして、の方とお久しぶりです、の方へ

私は Yoshie O'Neill と申します。貴学には本校、Unitec がいつも大変お世話になっております。私は Unitec に勤務してもうすぐ5年が経とうとしています。

国内外に関わらず本校で学習される学生の方のサポートが私の主な仕事となります。

出席率があまり芳しくない学生のサポートからカウンセリングが必要な学生のサポートなど、かなり多岐にわたります。

ニュージーランドにはもうかれこれ20年以上住んでおります。その間、色々な職



キャンパス風景

国・都市	ニュージーランド・オークランド
締結日	1998年12月10日
派遣総数	36人
受入総数	21人



TOPICS : 協定校及び担当者紹介

インカーネットワーク大学 (UIW)



ブルック ペインター

Brooke Paynter

International Affairs Division

UIW welcomes students from over 140 Sister Schools to participate in the UIW Exchange Program. Exchange students from a Sister School may apply to study at UIW for up to two semesters.

UIW offers more than 40 programs in five schools to undergraduate exchange students. Since our founding in 1881 by the Sisters of Charity of the Incarnate Word, we have paved new ways for tens of thousands of students to reach their academic dreams. UIW was the first institution to offer higher education for women in central and south Texas and ranks No. 1 in the nation among faith-based universities graduating Hispanic students with bachelor's degrees. As pioneers in Catholic higher education, we continue to forge new roads for every student to

reach their full potential and create positive change in the world. UIW is a proud Hispanic Serving Institution.

One of the leading comprehensive universities in Texas, the University of the Incarnate Word strives to educate men and women to become concerned and enlightened citizens within a global community. Our personal approach to education and hands-on learning experience prepares students for success in their future career. Take the first step towards your future at UIW.

UIW's exchange program offers enriching community and campus outreach activities, UIW Global Ambassador Program (buddy program), a one-week New International Student Orientation (NISO) as well as cultural adjustment seminars and personal advising.

Brooke Paynter is the Study Abroad and Exchange Coordinator at the University of the Incarnate Word in San Antonio, Texas. Responsible for both the incoming exchange program as well as UIW students looking to study abroad, Brooke loves to connect students from around the world!



Columkille Administration Building

国・都市	アメリカ・テキサス州
締結日	1999年4月12日
派遣総数	35人
受入総数	35人

セント・メアリーズ大学 (SMU)



ミユキ アライ

Miyuki Arai

Global Learning & Intercultural Support Office

Dear Students of Kumamoto Gakuen University,

My name is Miyuki Arai, and I work in the Global Learning and Intercultural Support Office at Saint Mary's University in Halifax, Nova Scotia, which is located on Canada's east coast. The campus is surrounded by green spaces and fresh ocean air. There are around 6200 students, and 29% of those students are from 118 countries. When you come to Saint Mary's, you will meet many new friends not only from Canada but also from all over the world.

With 106 partner institutions, Saint Mary's University is a leader in international and intercultural education. We are especially proud to partner with Kumamoto Gakuen University! Our relationship started over twenty years ago,

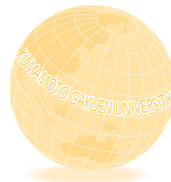
and during those years many students from Kumamoto Gakuen have studied at Saint Mary's and called Halifax home. Students from Kumamoto are very special to us. At the Global Learning Office, I have been providing support for international exchange students since 2004, and every year I am truly excited to meet the exchange students from Kumamoto Gakuen University.

Before I started working in the Global Learning Office, I, too, was a student at Saint Mary's. I grew up in Hokkaido, and when I moved to Halifax, I fell in love with the city right away. I hope you will feel the same way when you come to our city, and we cannot wait to welcome you to our Saint Mary's community! If you are interested in studying at Saint Mary's and have any questions at all, please feel free to email me at Miyuki.arai@smu.ca.



キャンパス全景

国・都市	カナダ・ノバスコシア州
締結日	2000年4月10日
派遣総数	37人
受入総数	26人



★ ベトナム国家大学ハノイ校 (VNU)



グエン ハイ ハー
Nguyen Hai Ha
留学支援課

はじめまして！ベトナム国家大学ハノイ校・外国語大学・日本語文化学部・留学支援課のNguyen Hai Haです。以前は日本の学生の受け入れを担当しておりましたが、現在は本学の学生コーディネータとして、協定校と連絡を取り合ったり、留学応募書類をチェックしたり、学生を指導したりしております。そのうえで大学での日本語や日本文化などの授業を担当しております。

私は留学した経験がありますので、初めて海外に留学する学生のお気持ちに共感できます。外国での生活は最初は大変かもしれませんが、これから、留学を希望する皆さんに海外で様々なことにチャレンジしてほしいです。外国で得られた経験はいつか人生の役に立つと思いますので、後悔のない、豊かな人生を送ってください。



A1 棟

国・都市	ベトナム・ハノイ市
締結日	2000年11月14日
派遣総数	9人
受入総数	19人

★ 北京第二外国語学院 (BISU)



菅田 陽平
日本語学部

北京第二外国語学院日本語学部で交換留学生の派遣業務を担当しています菅田陽平と申します。熊本市から北西に約1500km、本学は中国の首都・北京に位置しており、1964年の開学以来、外国語、観光、経済、貿易といった分野で国際的に活躍する人材を輩出してきました。学部生・大学院生約1万名に加えて、外国人留学生が約700名在籍する国際色豊かな大学です。

2005年11月の協定締結以来、熊本学園大学とは16年の交流の歴史を持っており、この間、数多くの留学生の相互派遣・相互受入が実施されてきました。現在は、新型コロナウイルス感染症の影響で、相互訪問ができない状況にあるものの、2021年11月、2022年1月の2回にわたり、日本人学生と中国人学生のオンライン交流会を開催することができました。これは、両大学の学生が日頃の学習成果を発表することを通して、外国語学習をより楽しむこと、そして、両大学の交流をより深めることを第一の目標としています。

貴学の教員・学生の皆様に、北京、そして、北京第二外国語学院に興味を持っていただければ、大変嬉しく思います。何よりも、今後も交流活動を継続する中で、両大学の連携が更に深まっていくことを願ってやみません。



南門

国・都市	中国・北京市
締結日	2005年11月9日
派遣総数	12人
受入総数	14人

国際交流は40周年を迎えます

学園創立40周年となる1982(昭和57)年、熊本商科大学・熊本短期大学は、米国・モンタナ州立大学システム及びキャロル大学との姉妹締結を皮切りに、韓国・大田大学校、中国・深圳大学と姉妹大学提携を締結しました。また、熊本市の友好都市交流のご縁から米国・テキサス州、中国・桂林市の大学との交流に加え、本学はさらに提携先を欧州へ展開、その後もオセアニア、アジア各国と国際交流の幅は広がりました。現在では、15カ国・地域33大学と交流提携締結に発展しました。

2022(令和4)年に学園創立80周年、国際交流40周年を迎えます。本学では国際交流事業を担う推進機関として、1982(昭和57)年に国際交流委員会が設置されました。事務局には、1984(昭和59)年7月に広報・国際交流室がおかれ、事務担当は総務課国際交流係として始まりました。1986(昭和61)年に国際交流室、1992(平成4)年に国際交流センターと変遷を経て、2010(平成22)年に国際教育課となり現在に至ります。

今回は、本学の国際交流を共に支える交流協定校の国際交流担当者のみなさんをご紹介します。





TOPICS : 協定校及び担当者紹介



崑山科技大學 (KSU)



ソ エイショウ
蘇盈璋
国際事務所

《国際交流レター》をご覧の皆様及び熊本学園大学の先生、学生の皆様こんにちは！

私は台湾崑山科技大学国際事務所の特別案件アシスタントの蘇盈璋で、国内外の交換留学生及び国際交流等の事務を担当しています。崑山科技大学に興味があり、交換留学に参加したい方や大学に関する質問がある方はお気軽にお問い合わせください。必ずお答えします。

崑山科技大学は、台湾の台南に位置しており、台南には台湾の魅力的な歴史や文化、地元のグルメが沢山あります。交通アクセスも非常に便利で、新幹線や電車を使って台南からすぐに他の県へ行くこともできます。熊本学園大学の学生の皆様で台湾の文化に興味がある方がいらっしゃいましたら、是非台湾へ来て様々な事を探索、体験することで自身の台湾の印象を見つけてください！



夕焼けに染まるキャンパス

国・都市	台湾・台南市
締結日	2010年1月29日
派遣総数	4人
受入総数	11人



セントラル・ランカシャー大学 (UCLan)



シャーリー ルッソ
Shirley Russo
International Office

I have worked at UCLAN for 21 years mostly in the International Office. My current role is to look after the incoming exchange students and partners for ERASMUS/European Work Placements, Korean, China, Taiwan, Egypt, Russia, UAE (United Arab Emirates). I also look after our students going out on exchange to Japan, ERASMUS/Europe, Egypt (This is a European Project

funded under ERASMUS KA107 with our School of Engineering and key Egyptian partners), China, Taiwan, UAE, Russia. I have supported our students going to Japan since 2010 when I was the coordinator for both incoming and outgoing students to and from Japan.



Student Centre

国・都市	イギリス・プレストン
締結日	2012年2月27日
派遣総数	7人
受入総数	13人



全南大学校 (CNU)



パク・ウンジ
国際協力課

始めまして。韓国全南大学校国際協力課で日本交流を担当しているパク・ウンジと申します。交換留学生の派遣と受入れを担当しています。全南大学校は韓国の9大地方国立大学の一つであり、光州市にメインキャンパスがあります。16学部を有し、色んな専攻を学べる総合大学であり、キャンパスも広くてきれいで学ぶ環境がとても整っています。学生数も32,000人に近く、約50カ国から来た1,600人の留学生が勉強していてグローバルに人脈を広げることができます。

また、光州(クァンジュ)は韓国の食の都として有名なので美味しい韓国料理を満喫することもできます。なお、第2キャンパスがある麗水(ヨス)市は韓国の中でも人気な観光都市なので勉強しながら韓国の文化体験や観光スポット巡りなどもできます。このように全南大学校にはたくさんの魅力があるのでぜひ一度全南大学校を訪れてみてはいかがでしょうか。



キャンパス風景

国・都市	韓国・光州広域市
締結日	2015年4月17日
派遣総数	5人
受入総数	1人

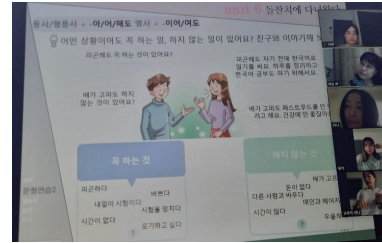


私の留学生活

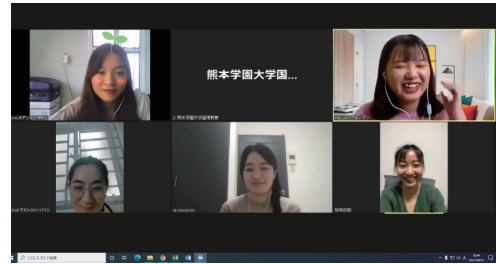
まつもと りえ
 商学部商学科3年 松本 利江

【2021年8月9日～8月27日
 大田大学のオンラインプログラムに参加】

新型コロナウイルス感染拡大の影響で私の留学は中止になり、代わりにオンライン受講のできる支援プログラムに参加しました。私は大田大学のオンライン留学はとても良い経験だったと思います。オンラインでの留学は初めてだったので最初は不安でしたが、留学先の先生がいつもわかりやすく説明し、楽しい授業を準備してくださったので、毎日楽しんで学習に取り組むことができました。授業の中で、知らない韓国の文化やことわざ、韓国の観光名所、韓国の食べ物、大田についてなど様々なことを教わり、知ることができました。書き取りの練習では、先生が間違っているところを修正してくださったので、自分が間違っている部分がすぐにわかり、どのように書いたら良いのかを学ぶことができました。また、授業の中でクラスメイトや先生と様々な話題について話したり、ペアで一緒に問題を解き、答え合わせをして正しい会話表現を学んだり、映画を見たりして一緒に楽しめたことが思い出です。コロナが落ち着いたらず、最初に大田を訪れてみたいと思いました。



クラスメイトとの会話練習の様子（筆者は右上）



（筆者は中央）



交流会の思い出（筆者は左上）

コロナ禍のオンライン留学

こうら れな
 外国語学部東アジア学科3年 児浦 麗愛

【2021年8月9日～8月27日
 大田大学のオンラインプログラムに参加】

私は予定していた交換留学が新型コロナウイルスの影響により中止になり残念な思いでしたが、代わりにこの夏、渡航費や寮費などもかからず日本に居ながら留学と同じ内容の授業を受けることができる大田大学の3週間オンライン留学を受講しました。

大田大学韓国語センターのオンライン留学は、平日の午後2時から4時まで韓国語の授業があり、その後1時間の文化授業と学生交流がありました。生徒は少人数の4で行われ、韓国語のみで対話をする形でした。授業では最初は韓国語に自信がなくて自分から発言することが難しかったのですが、授業を重ねるうちにだんだんと韓国語で話すことが楽しくなり、最終的には授業中に進んで発言したり発表することができました。文化授業では、韓国の食文化や韓国ドラマなど様々な文化に触れながら先生と韓国語で会話するのがすごく楽しかったです。学生交流では韓国の学生と6回交流しました。お互いに気になっていることを話したり、ゲームをして仲良くなることができました。

オンライン留学を通して、韓国語の話す・聞く力が以前と比べて伸びたと実感し、自分の韓国語に自信もてるようになりました。コロナが落ち着いて韓国に行け

る日が来るまで、この経験を活かして韓国語の勉強を頑張っていきたいです。

선생님이 추천하는 한국 드라마 & OST

1. 김비서가 왜 그럴까?
2. 이태원 클라쓰
3. 사랑의 불시착
4. 간 떨어지는 동거
5. 빈센조
6. 철인왕후
7. 화랑
8. 스타트업



先生のおすすめのドラマ



最後の授業の記念撮影（筆者が一番下）



一緒にオンライン受講した友達との一枚（筆者は左）



語学研修を終えて

外国語学部東アジア学科 4年 **黒木 美波**

【2021年8月3日～8月24日
梨花女子大学校言語教育院のオンラインプログラムに参加】

大学生活で目標としていた交換留学が新型コロナウイルスの影響により1週間で強制帰国となりましたが、その代わりに今回のプログラムを支援していただき、参加することになりました。韓国語を勉強してきて最も苦手なスピーキングを伸ばすことが一番の目標でした。今回のプログラムでは、授業中のペア活動、空き時間の会話等のサポートをしてくれるトウミの韓国人との活動でスピーキングの力がついた実感が持て、楽しく充実した時間を過ごすことができました。特にトウミの友達が週に3回も活動する時間を作ってくれて、会話をする機会が他の人に比べて多かったと思います。実際に話してみると発音が合っていないと通じなかったり、話したいことが韓国語で出てこないこともあったりして難しかったです。とにかく失敗を恐れずに口に出してみることが大切だと感じました。クラスは香港の方が1人と、日本人の大学生や社会人の方がいました。仕事をしながら勉強をしている方、独学で勉強している方もいて「自分ももっと頑張らないといけない」と

と刺激をもらうことができ、モチベーションが上がりました。コロナで現地には行けませんが、オンラインで外国語を使って海外の方と接することができてよかったです。



最終日にクラスメイトたちと（筆者は右上）



トウミとのプレゼント交換

私の家で開いた韓国人の友達の誕生日パーティー（筆者は左から3番目）

とりあえず話してみる

商学部商学科 4年 **小手川 暢彦**

【2021年8月9日～8月27日
国立台湾師範大学のオンラインプログラムに参加】

私は、新型コロナウイルスが世界中で流行し台湾への留学が中止になり、今後どうするか考えていたときに国際教育課の先生からこのオンラインプログラムの提案を受け、8月9日から8月27日までの3週間、国立台湾師範大学のオンラインプログラムを受講しました。授業は大きく分けて言語授業、文化授業、校外授業、交流会の4つがあり、校外授業のみ日本語で、その他はほとんど中国語と英語で授業がありました。

この3週間のオンラインプログラムを通して学んだことは「とりあえず話してみる」ことです。これはどの言語を学んでいる人にも言えるのですが、とりわけ中国語は母音、子音、四声の発音が難しいためとりあえず声に出してみても、間違っていれば訂正してもらうことが大切だと感じました。ただ、私ももちろん初めから上手くいったわけではなく、最初の1週間は授業の中国語と英語の指示や説明に慣れず、授業についていくので精一杯でした。そんな時、先生の説明でよく分からなかった英語の意味は、

その都度同じクラスの学生に聞きました。おかげで、2週間目からはこの環境に慣れ、授業で積極的に発言し、中国語の勉強をより充実したものにすることが出来ました。今回のオンラインプログラムで学んだことを糧にこれからも中国語を勉強していきたいと思っています。



交流会の友だちと（筆者は右側中段）



高校の同級生と久しぶりの飲み会（筆者は左端）

オンラインプログラム（夏コース）体験記

今だからこそできたオンライン留学

外国語学部東アジア学科 2年 ^{ひら} ^{なお}
平 奈生

【2021年8月4日～8月31日
北京語言大学のオンラインプログラムに参加】

私は今回、北京語言大学の短期中国語速成オンラインコースに4週間参加しました。語学力の向上を目標に、夏休みを利用してこのプログラムに参加することで、中国語学習に専念することができ、発音・文法ともに習得することができました。また、現地の先生の発音を耳にすることで中国語の音に慣れ、4技能全てを向上させることができました。参加したコースは、クラス分けテストがあり自分のレベルにあった授業を受けることができるので、とても意義が学ぶことができました。初めは自分自身の単語量が少ないことで、先生の中国語が聞き取れず、何をしたら良いのか分からず苦戦しました。しかし、2週間目ぐらいから先生が何を言っているのか聞き取れるようになり、自分の中で授業が楽しくなってきました。また、中国語での作文力がどんどん向上していきました。そして、私以外にも20名ほどの学生と一緒に授業に参加しているなかで、自ら進んで発言できるようになりました。

今回のオンラインプログラムに参加してみて、

もともと中国語を学び、流暢に話せるようになりたいと強く思いました。なかなかコロナウィルスの影響で中国に行くことができないので、とても貴重な経験となりました。



発音チェックの場面（筆者は左上）



友達と（筆者は右）

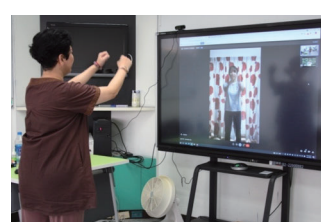
オンライン留学で楽しく言語を学ぶ

外国語学部東アジア学科 2年 ^{ながはら} ^{かりな}
永原 花梨菜

【2021年8月16日～9月3日
国立政治大学のオンラインプログラムに参加】

私は2021年の夏、国立政治大学のオンラインマンツーマンコースに参加しました。オンライン留学ということで、最初は緊張や不安でいっぱいでしたが、今思えばあの夏の3週間は充実した日々を過ごせたと思います。授業では、国立政治大学が提供している教科書の内容に沿って進みました。月曜日から木曜日は教科書を進めていき、金曜日は台湾の文化を学び、その後に台湾の学生と交流をしました。オンライン留学は現地に赴いて言語を学ぶ留学とは異なり、オンライン上で言語を学ぶ為、時折wi-fiの接続が不安定になるなどの様々な問題も起きました。しかし、現地に赴いて学ぶのと同じようにオンライン上でも言語を楽しく学ぶことは十分可能です。オンライン上でも台湾の文化や習慣、歌を教してもらい、時には先生と一緒に「動中禅体験」をして体を動かしました。学生交流では、台湾人の学生と2時間、中国語のみで会話をし、お互いの趣味について話したり、台湾の昔話を用いた伝統の話をしてくださる学生もいて非常に充実した時間を過ご

すことが出来ました。オンライン上でも授業を受けたり、文化や伝統を学んだり、友達と話すことは可能です。コロナ禍の困難な今だからこそ、オンラインという手軽な手段を用いて現地に赴く留学と同じように楽しく言語を学ぶことが出来るこのプログラムに参加して、本当に良かったと思います。



先生との動中禅体験



学生交流の様子
（筆者は下）



台湾の歌を一緒に歌いました（筆者は右）



オンライン留学サロン体験記

私の熊本学園大学との交流会の経験

ケノ ビタツン
Keno Bittern

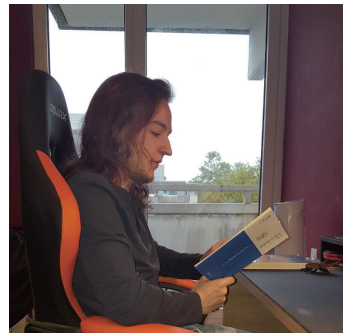
【2021年6月～2022年3月
ドイツ・ハインリッヒ・ハイネ大学から参加】

去年から、新型コロナウイルスが世界中の人たちの人生に影響しています。特に、留学をしたい大学生にとって大変な障壁になり、多くの大学生が留学を延期しなければならなくなりました。それで、熊本学園大学から企画された1ヶ月に1回ぐらいある交流会に参加するようになりました。熊本学園大学の角田先生にも、この企画に協力してくれた皆様にも、参加していた熊本学園大学の学生にも本当に感謝しています。みんな親切で、話しやすい方たちでした。オンライン上だけど、会って話をするような自然な雰囲気、英語と日本語で色々なトピックについて話せたことはとても楽しくて、良い経験になりました。東京オリンピック、コロナの状況、好きなデザートなどについて話したり、時々高校時代の思い出を話したりして、毎回賑やかに会話を楽しみました。今は外国に行けません、オンライン留学サロン

に参加すると外国の空気を感じられます。これからも、オンライン留学サロンがあるときは私も参加するので、皆さんも是非参加してください。



緑が多くてとても広いSüdpark (ズード・パーク/南公園)へ散歩に行きました



友人2人とフラットをシェアしています
自室で読書中の私

僕の Zoom 活用書

キム ドンファン
김 동훈

【2021年5月～11月 韓国・大田大学から参加】

私は大田大学校の国際交流チームを通じて熊本学園大学と繋がり、オンライン留学サロンに参加しました。今でも完璧な日本語を話せるわけではありませんが、初めて参加した時は、今よりもっと下手でした。しかし毎週1回～3回、オンライン留学サロンに参加するようになってから、知らないうちに会話の力がつきました。オンライン留学サロンに参加したおかげで、周りの人たちが私を見て、会話力が凄く上がったと言っていました。そのぐらい語学力向上に役に立ち、日本人と楽しく対話できる良いプログラムでした。残念ながら今年は新型コロナウイルスの影響で、熊本の留学生の方々に直接会ってお話ができる機会はなかったのですが、zoomを使ってお会いできてとてもよかったです。

今後も参加していきたいです。また、友達にもこのサロンをおすすめしたいです。



サロン参加中の私



笑いがいっぱいのオンラインサロン
(筆者は左上)

オンライン留学サロン体験記

みんなと色々話をしました

ユウ ギョクテイ
黄 鉦庭

【2021年5月～2022年3月
台湾・国立高雄科技大学から参加】

私はオンライン留学サロンに参加できることをうれしく思います。以前は、どんな方法で日本人と会話することができるのかよく分かりませんでした。方法が全然ないわけでもないですが、機会がめったにありませんでした。ですから、熊本学園大学とのオンライン交流会を私は毎回大切にしています。

このサロンに参加して、日本人の学生と色々意見交換をして、文化の違いや面白いことなどいっぱい話しました。以前、私が朝食屋でアルバイトをしていることを話した時は、「台湾には朝食屋があるんだ!」とみんなはビックリしていました。日本ではみんな大体家で朝食をとるので、朝食屋の必要はないかもしれないと思いました。私は「もし台湾に来ることがあれば、ぜひ中華朝食を食べてみて!小籠包のほかに焼餅とか蛋餅とかも売っているよ」と伝えました。

熊本学園大学の学生と仲良くなり、一緒に面白い

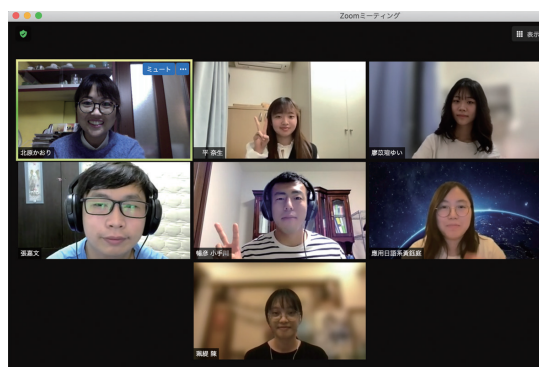
ことを話したり、意見を交わしたりして楽しいうえに、色々勉強になりました。このサロンに参加できて、本当に嬉しいです。



普段の生活の私



初めての交流（筆者は左上）



日本の遊園地も面白い! 行って遊びたい（筆者は右下）

日本語でベトナムの紹介ができた 留学サロン

チャン トゥー フェン
Tran Thu Huyen

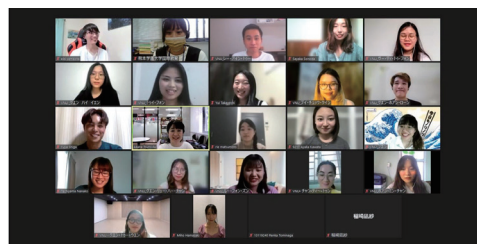
【2021年9月
ベトナム・ベトナム国家大学ハノイ校から参加】

2021年9月27日、熊本学園大学の開催するオンライン留学サロンに参加しました。それは甚だ魅力的で有意義な交流会だと思います。なぜなら、オンライン留学サロンこそ本学の学生たちに3つの機会を齎（もたら）したからです。

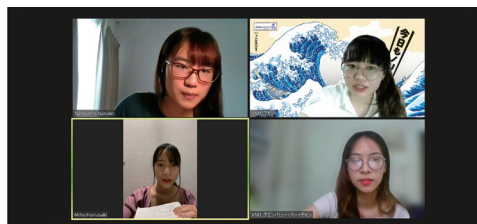
一つ目は、熊本学園大学の学生に会って、友達になったり、色々なことに関して相談したりする機会です。例えば、熊本県の地理のみならず、特徴的な文化や方言、名産品を学びました。二つ目は、皆さんから学ぶばかりではなく、日本人の学生にベトナムの様々なことを伝えることができました。異文化コミュニケーションはグローバル化において、お互いに協力するために最も良いことだと思います。三つ目は、私たちのような日本語を勉強している外国人にとって、交流会では自分の日本語能力を発揮し、改善する機会になるということです。オンラインですが、皆が一緒に楽しい時間を過ごしました。



日本語クラブ長を務める私



当日参加してくれた熊本学園大学の皆さん、ありがとうございました！（筆者は右側上から3番目）



私の可愛いチーム（筆者は右上）

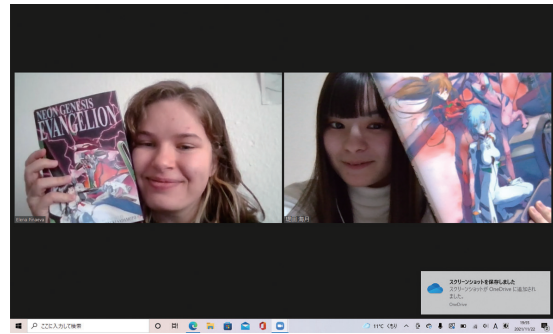


同志との出会い

つつみだ みづき
商学部ホスピタリティ・マネジメント学科3年 **堤田 海月**
[2021年6月～2022年2月 オンライン留学サロン参加]

私はドイツ、韓国、台湾、ベトナムの4つのオンライン留学サロンに参加し、そこで素敵な出会いを掴みました。留学生もいない、海外にも行けない中、このオンラインでの取り組みはとても有難く、参加するしかないという気持ちでした。積極的に話しかけ、趣味や休日の過ごし方をどんどん聞いていくと、私が今まで一緒になったグループのほとんどの人がアニメや漫画など、日本のサブカルチャーが好きなお子ばかりでした。持っているアクスタやフィギュアを見せ合ったり、おすすめの作品を教えあったりしました。日本の文化が海外でも凄く愛されていることを改めて実感し、とても嬉しくなりました。その中でも特に、ドイツのサロンに参加したときに一緒になったエレナとは、好きなアニメやジャンルが面白いほど一致していて意気投合し、2人で何時間もzoomで会話をするくらい仲良くなりました。趣味に限らず、大学でのことや今まで辛かった思い出など何でも

話せる波長の合う大切な友達です。エレナと出会えたこのオンライン留学サロンには本当に感謝しています。



エレナとの一枚（筆者は右）



世界一の親友との一枚（筆者は右）

異文化交流

はまさき みほ
経済学部リーガルエコノミクス学科4年 **浜崎 美帆**
[2021年9月～10月 オンライン留学サロン参加]

異文化交流に興味があり、オンライン留学サロンに申し込みました。参加する前は、英語が堪能な人でないと参加できないのでは？という不安がありましたが、交流する学生は日本語を専攻している方が多く、円滑にコミュニケーションをとることができました。

私が交流したのは、ベトナムの学生とドイツの学生です。ベトナムの学生は、「日本のスーパーマーケットに行ってみよう」という話をしていて、意外な部分が着目されていると知りました。ドイツの学生とは、今流行っている曲の話で盛り上がり、音楽は国境を越えることを再認識しました。私は茶道やお琴を習ったことがあるので話題に入れてみましたが、知らない方が多かったので、これからもっと伝えていきたいです。

コロナウイルスの影響で、人と会う機会は減ってしまいましたが、オンラインで気軽に外国の方と交流する機会ができたことを嬉しく感じます。このよ

うな交流がもっと増えれば、多様性が少しずつ理解されるようになるのではないのでしょうか。見た目や国で人を区別するのではなく、ひとりの人として受け入れられる世の中になってほしいです。



8年間習ったお琴、大好きな抹茶



城彩苑にて



サロン・リーダーとしての成果

外国語学部東アジア学科 2年 ^{よしだ} ^{めい}
吉田 芽生

【2021年7月～2022年3月 サロン・リーダー】

みんなで協力して物事に取り組む時、自分にできることを率先して引き受けることで、人の役に立ちたい。そのような思いから私はサロン・リーダーに応募しました。私たちの活動目標は留学サロンの参加者が求める交流を行うために、より良いオンライン留学サロンを作り上げることです。そのために、リーダー・ミーティングでディスカッションをしたり企画を練ったりして、リーダーの力に磨きをかけています。

夏期休暇中にリーダー主催の交流会を行いました。1時間でフリートークをする普段の交流とは違い、今回はプレゼンテーション形式での発表を取り入れました。現在の留学サロンにおいて、準備をしないで参加すると結局は日本語を使う割合が多くなってしまおうという課題を解決するための試みです。

この試みから、参加相手国の言語で伝えたいことを準備するように改善した結果、外国語を学習している人にとっては自分の語学力を試すチャレンジの機会、日本語で参加した人にとっては外国語やその国の文化を学ぶきっかけとなりました。

留学サロンは日本に居ながら、外国語を学び、異文化に触れることのできる良い機会です。実際に私はサロンに参加しながら、より良いサロンにするために仲間と議論できることを嬉しく思います。この経験を活かし、将来様々な場面で活躍できる人になりたいです。



韓国のサロンにて（筆者は左上）



秋学期サロン・リーダー集合写真
（筆者は後列左から2番目）

今、自分にできること

外国語学部英米学科 2年 ^{かわしま} ^{いくし}
川嶋 郁思

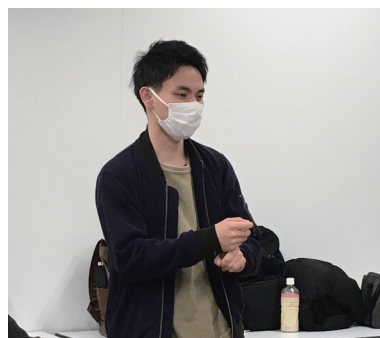
【2021年10月～2022年3月 サロン・リーダー】

私は令和3年度の10月から、国際教育課で行われているオンライン留学サロンのサロン・リーダーとして活動しています。リーダーになったきっかけは、コロナウイルスの影響で、入学時の1つの目標であった海外留学に行くことができず悩んでいた時に、このオンライン留学サロンに参加したことでした。このサロンで初めて同年代のベトナムやドイツの学生と交流し、日本の学生との共通点や相違点に気づき、相手国の文化を知ることによって、多くのことを学びました。

リーダー研修では、話すときの注意点や進行者としてサロンを円滑にかつ楽しく進める方法などを学びました。この活動を通して、今は参加者が楽しんで交流をできるように考えながらサロンに参加しています。リーダーになったことで、サロンに参加した時の自分の視野が広がったことを実感しています。

この経験から、実際に海外に行くことが難しい今、私がやるべきことはこの活動を通して国際交流の経験を積み、自分のコミュニケーション力を向上させることだと確信しています。これからさらに自分の技術を磨き、将来、この経験を活かしていきたいです。

そして1年前の私と同じように、留学に行くことが難しい学生にこの活動を知ってもらうために、今後も努力していきたいです。



リーダー研修の様子



阿蘇の景色



学園大で学不私費外国人留学生を紹介します。

—— 新入生からの一言 ——



熊本学園大学社会福祉学部社会福祉学科に在籍しています。熊本学園大学を選んだ理由は、社会福祉士に興味を持ったからです。日本社会においては教育機関を含めて多くの社会福祉士が活躍していますが、いじめ・不登校や家庭問題などを抱える児童の課題を解決する役割があると思っています。家庭などに何らかの問題があり、学校で十分な教育を受けることができない場合にケアすることもあります。その点に興味を持ったのと、もともと熊本が好きだったので、熊本学園大学の社会福祉学部社会福祉学科を選びました。

今は熊本学園大学で社会福祉士に関する理論・知識を勉強しています。今後、社会福祉士についてももっともっと勉強できることを楽しみにしています。

11月には国際教育課が主催するイベントで、阿蘇の大観峰・黒川温泉に行きました。大観峰では写真を撮ったり、黒川温泉では温泉に入ったりしました。仲がよい友達と一緒に行くことが出来て、本当にうれしかったです。

馮 小月 (フウ ショウゲツ) 社会福祉学部社会福祉学科 (2021年入学)
出身校 九州外国語学院 (福岡県)

将来環境保全の仕事に就きたいと考えていた私は、まず日本や世界の環境と環境問題を詳しく学び研究する必要があると思いました。熊本学園大学は、環境学や水俣学などの方面に造詣が深いので、熊本の水質汚染問題である水俣病とその解決策を学べると思い、この学校を選びました。

福祉環境学科ということで幸運にも水俣市と水俣病資料館を訪れることができ、当時の水俣の人々の写真など多くの資料に触れたり、緒方博文氏の言葉を聞いたりして、水俣病に苦しむ人々の苦しみを感じることができました。当時の水俣病から人々がうけた被害とその後の影響について学ぶことができ、同時にこのような公害を今後二度と起こさないために水俣病についてもっと深く理解し、公害に関する知識を身につけることが大切だと学びました。

他にも社会福祉に関する知識を身につけるために車椅子に触れることもあります。学外フィールドワークでは、私たちが普段歩く時に気にも留めない小さな段差や点字ブロックであっても車椅子に乗ると困難であること、またさまざまな障壁が不便を生むことが分かりましたし、ユーザーの視点に立つて考えることの大切さも学びました。

王 之奇 (オウ シキ) 社会福祉学部福祉環境学科 (2021年入学)
出身校 九州外国語学院 (福岡県)



留学生と一緒に阿蘇・大観峰と黒川温泉に行きました。



阿蘇五岳を背に



大観峰にて



黒川温泉にて



令和3(2021)年 海外往来実績

月	派遣	受入
1月		
2月		
3月	※令和3年度サマープログラム(イギリスコース)中止	※令和3年度短期研修団受入れプログラム中止
4月	※令和3年度海外就業体験プログラム募集中止	※令和3年度春学期受入れ交換留学生6ヶ国・地域11名の受入れ延期
5月	※令和3年度交換留学生の派遣中止 ※社会福祉学部令和3年度ドイツ派遣交換留学生派遣中止	
6月		
7月		
8月		
9月	※令和3年度短期認定留学の中止	
10月	※令和3年度短期認定留学プログラムの中止	※令和3年度秋学期受入れ予定7ヶ国・地域10名の交換留学生の受入れ中止 ※外国語学部令和3年度秋学期受入れ予定2名の学部研究留学生の受入れ延期
11月		
12月		

令和3(2021)年度 オンラインプログラム派遣及び国際交流の実績

プログラム名	研修期間		研修派遣先	参加人数
オンラインプログラム (夏・春コース)	令和3年8月	3週間	韓国 大田大学校韓国語センター	1
	令和3年8月	4週間	中国 北京語言大学	1
	令和3年8月～9月	3週間	台湾 国立政治大学	1
	令和4年2月～3月	3週間	ニュージーランド ワイカト大学	2
交換留学支援プログラム (夏・春コース)	令和3年8月、令和4年3月	3週間	韓国 梨花女子大学校言語教育院	5
	令和3年8月	3週間	韓国 大田大学校韓国語センター	3
	令和3年8月	3週間	台湾 国立台湾師範大学国語教学センター	1
	令和4年2月～3月	3週間	台湾 崑山科技大学華語センター	1
経済学部 国際インターンシップ	令和3年11月～12月	4週間	インドネシア テンパサール・マハラスワティ大学	15
	令和3年8月～9月	10日間～5週間	アメリカ ハワイ大学マノア校 アメリカ ミシシッピ大学 アメリカ マンハッタン大学 カナダ ビクトリア大学	25
日本語教員養成課程実習	令和3年10月～12月	10回～20回	台湾 陽明交通大学	5

オンライン留学サロン

交流相手大学		使用言語	学期	実施回数	参加者実数	参加者延べ数
韓国	大田大学校	韓国語・日本語	春学期	36回	48名	91名
			秋学期	29回	11名	39名
中国	深圳大学	中国語・日本語	秋学期	3回	1名	3名
	北京第二外国語学院	中国語・日本語	秋学期	2回	11名	12名
台湾	崑山科技大学	中国語・日本語	春学期	12回	8名	20名
			秋学期	8回	5名	10名
	国立高雄科技大学	中国語・日本語	春学期	38回	17名	61名
			秋学期	19回	8名	24名
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校	英語・日本語	春学期	2回	13名	26名
			秋学期	9回	36名	57名
ドイツ	ハインリッヒ・ハイネ大学	英語・日本語 ・ドイツ語	春学期	5回	41名	48名
			秋学期	4回	14名	26名
私費留学生との日本語サロン		日本語・中国語	秋学期	1回	2名(本学のみ)	2名(本学のみ)
※授業でのサロン実施も含む			総計 (年間)	168回	135名	419名



令和 3 (2021) 年度 研修団往来

受入	研修団名	研修期間	期間	団員数
	なし			

派遣	研修団名	研修期間	期間	研修・派遣先	団員数
	なし				

海外への派遣学生数

	派遣先大学名	令和 3 (2021) 年度				令和 2 (2020) 年度まで					
		交換1年	交換1学期 ^{*1}	短期認定 ^{*3}	サマーP ^{*2}	交換1年	交換1学期 ^{*4}	短期認定 ^{*3}	サマーP ^{*2}	HSP ^{*1}	短期派遣
アメリカ	モンタナ州立大学					77					25
	モンタナ大学					21					
	キャロル大学					29					22
	ロッキーマウンテン大学										4
	インカーネットワード大学					35					
	アワーレディオブザレイク大学 (熊本市交流事業)					7					
	ウィスコンシン大学オークレア校					10	9				
	ハワイ大学アウトリーチカレッジ							2			
カナダ	セント・メアリーズ大学					35	2				
	カールトン大学					10					
イギリス	リバプールジョンモーズ大学					41	11				91
	アルスター大学					8					19
	セントラル・ランカシャー大学					7			100		
フランス	リヨン商科大学					2					
	ボワチエ大学					1					
ドイツ	ラインランド・プファルツ州立経済大学										16
オーストラリア	ラトロープ大学					31	5			124	
ニュージーランド	ユニテック工科大学					28	8		22	103	14
	クライストチャーチポリテクニク工科大学					1		23			
韓国	大田大学校					97					
	全南大学校					2	3				
中国語圏	深圳大学					61					
	中国人民大学					8					
	北京外国語大学					14					
	北京語言大学					11					
	北京第二外国語学院					12					
	広西師範大学 (熊本市交流事業)					9					
	崑山科技大學					4					
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校					9					
タイ	チュラロンコーン大学					4					
	合計	0	0	0	0	574	38	25	122	227	191

※ 網掛けの協定校は、現在交流を行っていない大学
 ※ 短期派遣留学 (2ヶ月派遣) は、平成 18 年度をもって終了
 ※ 短期交換留学は、令和元年度をもって終了
 ※ 短期語学ホームステイプログラムは、平成 24 年度をもって終了
 ※ サマープログラム (1ヶ月派遣) は、平成 25 年度開始
 ※ 短期認定留学は、平成 28 年度開始

*1: 短期語学ホームステイプログラム
 *2: サマープログラム
 *3: 短期認定留学
 *4: 交換 1 学期 (短期交換留学を含む)



令和3(2021)年度 出身国・地域別外国人留学生数

春学期

令和3(2021)年5月1日現在

国籍 (国・地域名)	学部学生					研究生			大学院生					留交 学生換	合計	
	1	2	3	4 以上	計	学部	院	計	修1	修2 以上	博1	博2	博3 以上			計
中国	7	10	8	2	27	2		2	2	2			1	5		34
韓国				1	1											1
タイ			1		1											1
オランダ				1	1											1
合計	7	10	9	4	30	2	0	2	2	2	0	0	1	5	0	37

※「留学」の在留資格を持っている学生のみ。

【4カ国・地域 37名】

秋学期

令和3(2021)年10月1日現在

国籍 (国・地域名)	学部学生					研究生			大学院生					留交 学生換	合計	
	1	2	3	4 以上	計	学部	院	計	修1	修2 以上	博1	博2	博3 以上			計
中国	7	9	8	2	26	2		2	2	1			1	4		32
タイ			1		1											1
オランダ				1	1											1
合計	7	9	9	3	28	2	0	2	2	1	0	0	1	4	0	34

※「留学」の在留資格を持っている学生のみ。

【3カ国・地域 34名】

令和3(2021)年度 留学生の主な参加行事

名称	主催	内容	期日
新入留学生オリエンテーション	熊本学園大学国際教育課	・履修指導および大学生活全般に係る説明 ・在留資格等行政手続きに関する説明など	4月7日(水)
ウェルカムパーティー春	熊本留学生交流推進会議	新入留学生との交流会(オンライン開催)	6月20日(日)
外国人留学生対象就職ガイダンス	熊本学園大学就職課	・日本での就職活動について ・マナーの実践 ・留学生積極採用企業の紹介など	7月28日(水)
WATCHING MOVIE 『MINAMATA- ミナマタ -』	大学コンソーシアム熊本	大学コンソーシアム熊本の加盟機関所属 の留学生、日本人学生を対象とした映画 鑑賞会	10月24日(日)
第31回外国人留学生弁論大会	熊本学園大学国際交流委員会	本学留学生の日本語による弁論大会 (弁論動画の提出により審査)	応募期間 10月7日(木) ～ 11月26日(金) 結果発表 12月13日(月)
秋の留学生バスハイク	熊本学園大学国際教育課	大観峰と黒川温泉へバス旅行	11月7日(日)
熊本県留学生日本語作文コンクール	熊本県日中協会	テーマに沿って作文する	募集期間 11月1日(月) ～ 12月17日(金) 結果発表 2022年1月下旬
ウェルカムパーティー秋	熊本留学生交流推進会議	新入留学生との交流会(オンライン開催)	11月27日(土)
オンライン進学フェア	学進教育	中国の高校3年生への大学紹介および 質疑応答(オンライン開催)	1月28日(金)
多文化共生留学生シンポジウム	熊本留学生交流推進会議	「What is a well-known folktale from your country?」をテーマに発表	2月18日(土)

国際交流委員会メンバー (2021年4月～)

委員長 向井 洋子
 商学部 石貫 文子
 経済学部 嶋 理人
 外国語学部 ジョセフ・トウメイ
 社会福祉学部 森口 千弘
 大学院 角田 幸太郎
 国際教育課 切通 しのぶ

国際教育課スタッフ (2021年4月～)

課長 切通 しのぶ
 係長 北原 かおり
 角田 あかね
 山下 妃奈(6月から2022年3月まで)
 松尾 友美子(2022年2月から)
 国際交流会館 原 伸一



〒862-8680 熊本市中央区大江2丁目5番1号
TEL 096-364-5161(代)

FAX 096-372-4112

[ホームページ] <http://www.kumagaku.ac.jp/office/kokko>

[facebook] <https://www.facebook.com/kumagakukokko>

【 国際教育課 】



HP



instagram



Facebook

学校法人 熊本学園

熊本学園大学・大学院 | 熊本学園大学付属高等学校
熊本学園大学付属中学校 | 熊本学園大学付属敬愛幼稚園

熊本学園大学 国際交流レター 2021 vol.43
編集・発行 熊本学園大学国際教育課
発行日 令和4(2022)年3月